



平成21年4月17日

各 位

上場会社名 株式会社 鹿 児 島 銀 行
 代表者名 取締役頭取 永 田 文 治
 (コード番号 8390 東証第1部、大証第1部、福証)
 問合せ先 常務取締役総合企画部長兼
 総合企画部グループ会社統括室長
 松 山 澄 寛
 T E L (099) 225-3111

平成21年3月期 通期の業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年11月13日に公表しました平成21年3月期 通期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日) の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 単体業績予想の修正

平成21年3月期 通期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	70,000	16,000	10,000
今回修正予想 (B)	67,900	9,500	6,400
増減額 (B-A)	△2,100	△6,500	△3,600
増減率 (%)	△3.0%	△40.6%	△36.0%
(ご参考) 前期 (平成20年3月期) 実績	77,378	16,949	8,750

2. 連結業績予想の修正

平成21年3月期 通期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	84,800	17,300	10,200
今回修正予想 (B)	82,700	10,500	6,700
増減額 (B-A)	△2,100	△6,800	△3,500
増減率 (%)	△2.4%	△39.3%	△34.3%
(ご参考) 前期 (平成20年3月期) 実績	92,748	18,627	9,137

3. 業績予想の修正理由

(1) 単体業績予想の修正理由

経常収益は、有価証券利息配当金や役務取引等収益等の減少により前回予想に比べ減少する見込であります。

また、経常利益及び当期純利益は、米国のサブプライムローン問題等に端を発した世界的な金融市場の混乱により株式・投資信託など保有有価証券の減損処理額が増加したことなどから前回予想を下回る見込であります。

なお、配当につきましては、平成20年11月13日公表のとおり、期末4円（年間8円）の配当を予定しております。

(2) 連結業績予想の修正理由

業績予想の修正は、主として単体業績予想の修正によるものであります。

(参 考)

平成21年3月期 通期単体決算予想

(単位：億円)

	前回予想	今回予想	前回予想比	平成19年度 実績
業務粗利益	541	522	△19	543
うち国債等債券損益	△1	△7	△6	0
うち国債等債券償却	0	8	8	0
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—	48
経 費	376	373	△3	358
業務純益	165	148	△17	137
(コア業務純益)	(166)	(156)	(△10)	(184)
臨時損益	△6	△53	△47	31
うち不良債権処理費用	2	8	6	37
うち株式等関係損益	△8	△45	△37	58
うち株式等償却	10	30	20	8
経常利益	160	95	△65	169
特別損益	15	22	7	△14
うち貸倒引当金戻入益	22	28	6	—
当期純利益	100	64	△36	87

(注) 1. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

2. 今回予想は、一般貸倒引当金の戻入額（60億円）が個別貸倒引当金繰入額（32億円）を上回ったため、貸倒引当金戻入益28億円（特別利益）の計上を見込んでおります。

以 上

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因により変動する可能性があります。